

研究者情報

氏名	山下 敦子
役職	桜の聖母短期大学講師
所属	桜の聖母短期大学 生活科学学科 こども福祉専攻 こども保育コース
最終学歴	福島大学大学院人間発達文化研究科 学校臨床心理専攻 学校福祉臨床領域
学位	教育学修士（福島大学 2016年3月）
専門分野	地域保健 子育て支援 保護者支援
所属学会	日本保育学会 日本小児保健協会
主要担当科目	こどもの保健Ⅰ、Ⅱ、こどもの保健演習Ⅰ、Ⅱ、乳児保育Ⅰ、Ⅱ、児童と共に 保育の心理学 特別研究 等
研究課題	こどもと健康、地域保健活動からのこども支援、性教育

研究業績／教育実績(主な著書・論文)

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)・著書等	発行等年月
論文	1. 震災から1年 福島の子どもたちの今～支援とその課題～	思春期学	2012年1月
	2. 「地域保健活動として地域包括支援センターから子ども支援を考える	福島大学大学院修士論文	2016年2月
	3. 学生の主体性を高めるとともに、多様化する学生に対応した段階的な支援体制の構築のために～学生支援コーディネーターの役割についての考察～	桜の聖母短期大学紀要第41号	2017年3月
	4. 地域保健活動とし	学校福祉実践研究 創刊号	2017年3月

	<p>て地域包括支援センターから子ども支援を考える (1)</p> <p>5. 低出生体重児が抱えやすい幼児期の問題と発達支援 (2)～保護者支援を中心に～ (査読付)</p> <p>6. 低出生体重児が抱えやすい幼児期の問題と発達支援 (1)～子どもの発達支援を中心に～ (査読付)</p> <p>7. 低出生体重児が抱えやすい幼児期の問題と発達支援 (3)～保育現場における調査研究～ (査読付)</p> <p>8. 保健指導教室後の高校生の意識の変化に関する考察—いのちの大切さ・将来の自立について考える—</p> <p>9. こどもの発達段階から考える性教育—保育者を指す学生への取り組み—</p>	<p>福島大学総合教育研究センター紀要第 24 号</p> <p>福島大学総合教育研究センター紀要第 24 号</p> <p>福島大学総合教育研究センター紀要第 24 号</p> <p>桜の聖母短期大学紀要第 42 号</p> <p>桜の聖母短期大学紀要第 43 号</p>	<p>2018 年 1 月</p> <p>2018 年 1 月</p> <p>2018 年 1 月</p> <p>2018 年 3 月</p> <p>2019 年 3 月</p>
--	---	---	---

主な社会貢献活動

社 会 貢 献 活 動	活動年月日
こども CAP 福島	2012 年 9 月～
南相馬市就学時健診子育て講座講師	2017 年 10 月～
桜の聖母生涯学習センター講師	2016 年 7 月～

特別研究

テーマ／概要	こどもと健康
特別研究内容	現代社会における子どもたちの現状と課題を見つめ、「健康」を踏まえてそれぞれの関心があるテーマを選択し研究する